











〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				取付キット類			注意事項	
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H26/2~R2/7	L33系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス)	W2D	KJ-N101DK④	 注3	5,500円	注4,5	
		注1	2D	KJ-N22DE④	 注6	5,500円	注7,8,9,10	
		NissanConnectナビゲーションシステム付車 注2	×	取付不可				


※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) H26/2~H28/4車は全車オーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケット付）が標準で、H28/4（一部改良）以降車は一部グレードのみオーディオレスです。
- (注2) 標準またはメーカーオプションのNissanConnectナビゲーションシステム付車の場合で、純正ラジオはフロントパネル一体型の異形ラジオで取付不可。
- (注3) KJ-N101DK④はワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けに使用する取付キットで、ダイレクト接続コネクタ（20P/12P）とアンテナ変換コネクタ（GT）が同梱されています。
- (注4) サイバーナビの2018年/2017年/2016年モデル（AVIC-CW902/CW901/CW900等）、および楽ナビの2019年以降モデル（AVIC-RW920-DC/RW720等）が取付可（上段側のN-3番穴と下段側のN-2、3番穴を使用して純正ブラケットへの組付けが可能）。なお、電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-RW920-DC/RW720等）では、取付キット KJ-N28P④（希望小売価格4,180円、税込）が使用可能です。
- (注5) 注4に該当しないワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けは、純正ブラケットへのステレオ本体の組付けが片側2点止め（上段側のN-3番穴と下段側のN-2番穴で、下段側にN-3番穴はなし）になるため推奨できません……別途用意したステーなどを使用し3点止めにして、ガタツキが出ないようにしっかり取付けをすることができれば取付可になります。
- (注6) KJ-N22DE④には窓口左右の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ（20P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（12P）、アンテナ変換コネクタ（GT）等が同梱されています。
- (注7) 純正ブラケットへのステレオ本体の組付けは、上段側はT-3番穴の1点止めになり、下段側はT-2、3番穴の2点止めになります。従って、1Dサイズの商品を1機種のみ取付ける場合は、本体を下段側に2点止めで取付け、上段に別売のDサイズ用小物入れ AD-378（希望小売価格1,320円、税込）を1点止めで取付けます。
- (注8) 純正ブラケットに2D一体機を取付ける場合は、純正ブラケットの下段・奥側の長穴を、ステレオ本体のM穴に合うよう下方に拡げる穴あけ加工を行い、上段1点と下段2点の3点止めで取付けます。
- (注9) 取付キットに同梱のパネルをステレオ本体に取付ける場合は、上段側の取付けが純正ブラケットと共締めできないため、ステレオ本体とパネルの間に厚さ1mmのスペーサー類（平座金など）を挟んで取付ける必要があります。
- (注10) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KJ-N20P④（希望小売価格3,300円、税込）を使用して取付けることも可能です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ユニットタイプ						サテライト		
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II	TS-F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II	TS-F1640S II F1640 II				注記 B	TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B
4セダン	ダッシュ (純正TW部)	⑩			×⑩	×⑩	×⑩	×⑩												
	Fドア	①	×	×	×	◇⑮	×	×												
	キット 使用	②	☒	☒	□		□	□												
	インナー バッフル	⑥	☒	☒	☒	☒	☒	☒												
	Rドア	①⑬	×	×	×	◇⑮	×	×												
	キット 使用	②⑬	☒	☒	□		□	□												
	インナー バッフル	⑥	☒	☒	☒	☒	☒	☒												
Rトレイ	⑤	×	×	×	×	×	×			⑰	●⑱									

※H26/2~R2/7車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K622（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です。
 ※H26/2~R2/7車のリアドアには、インナーバッフルUD-K622（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です（注⑱参照）。

注記
 ① 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きいスピーカーです。
 ② カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。
 ⑤ リアトレイ部にはスピーカー用グリルと楕円形の鉄板穴がありますが、純正スピーカーの設定はありません。
 ⑥ インナーバッフルUD-K622（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）/UD-K522（希望小売価格3,850円、税込、2個1組）使用で可。
 ⑩ ダッシュの純正トゥイータースペースは、物理的には別売のトゥイーター取付キットUD-K211を使用してTS-C1730S II・F1740S II・C1630S II・F1640S IIに同梱のトゥイーターが取付可能です。しかし、純正グリルを取外すにはAピラートリムを取外す必要がありますが、上部にエアバッグが装着されているAピラートリムを取外すと、すべてを元通りに戻すことが困難なため、Aピラートリムの取外しは推奨できません……カーディーラーなどに取外しおよび取付けを依頼する場合には取付可能になります。但し、純正トゥイーターなし車に取付ける場合は、別途φ5×8~10mmのネジを4本用意する必要があります。
 ⑬ 車両配線と接続した配線コネクタの位置を上方寄りにして取付けます（前方位置にすると、トリムに当たってトリムが取付けられない場合があります）。
 ⑮ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。
 ⑱ 鉄板カバーの穴4ヶ所のうち、内側・前方の穴を使用して取付けます。
 ⑰ トレイ（樹脂製）のグリル部上への取付けになり、鉄板のスピーカー用穴部を塞いでいる鉄板カバーにあるφ8の穴（4ヶ所のいずれか）を使用し、トレイのグリル部を取付ボルト通し用の穴をあけて取付けます。なお、取扱説明書記載の取付ネジ通し穴（φ8mm）では本体を取付ける際にリアガラスに干渉するため、トレイに大きめの穴をあける必要があります。
 ⑱ TS-Z172PRSを取付ける場合は、グリル部裏側のスポンジクッションを剥がして取付けます。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクタ使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
☒	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊕	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。